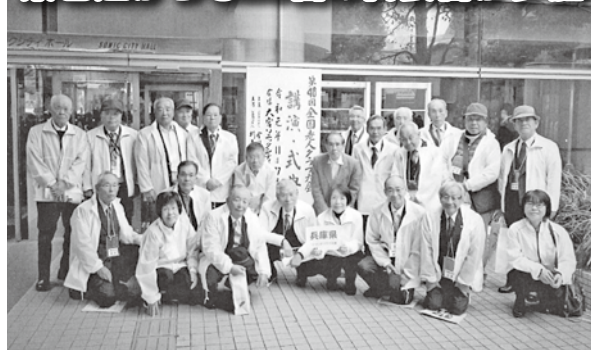


全国より約2,400名来場!
県老連からも23名の代表者が参加



1日目は、活動交流部会が開催され、参加者は3つの部会に分かれ、発表や協議が行われました。

2日目は、武蔵二宮氷川神社の東角井真臣権宮司が「武蔵二宮氷川神社の歴史」について講演され、アトラクションでは、埼玉県川口市老連さしまスローライフの皆様による「新聞紙による彩の国伝統絵巻」が披露されました。

令和元年11月26日及び27日に、『第48回全国老人クラブ大会』が埼玉県さいたま市の大宮ソニックシティ等で開催され、全国から約2,400人、兵庫県からは23名が参加しました。

式典では、全老連会長から老人クラブ活動に貢献された個人や団体に対して表彰が行われ、別記の大会宣言が採択されました。

兵庫県の表彰受賞者・団体(敬称略)	
育成功労表彰者	藤岡 修 (福崎町)
	古家 恵子 (市川町)
	中辻 剛 (丹波市)
	市川 富夫 (南あわじ市)
優良老人クラブ 連合会表彰	小田老人クラブ連合会 (尼崎市)
	三田市老人クラブ連合会 (三田市)
	平岡町老人クラブ連合会 (加古川市)
	西脇市老人クラブ連合会 (西脇市)
100万人会員 増強運動表彰	海洋はつらつクラブ (芦屋市)
	小池前万葉クラブ (稲美町)

きずな

2

第207号

・全国老人クラブ大会
・大会宣言
・2020年度事業計画基本方針

全老連大会宣言

わが国の高齢化は、今後ゆるやかな増加に転ずる一方、若い世代の人口は急速に減少することが予測され、社会の発展や活力の維持が懸念されています。

このようななかで、私たちが健康寿命の延伸に向けて意欲を高めることは、医療・介護サービスや費用負担の軽減のみならず、地域共生社会の実現や社会の活力維持にも大きく貢献

献するものと思われれます。私たちは世界に冠たる長寿国に暮らす幸せに感謝し、さらなる健康長寿をめざして、健康づくりや介護予防活動の推進・充実に努めてまいります。

全国第5位の人口を有し、大都市として発展を続けるここ「彩の国さいたま」に集う老人クラブ代表は、

「高齢者の元気が社会を変える」との自覚をもって、メインテーマである「のぼそうー健康寿命、担おう！地域づくりを」に向け、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

一、高齢者の社会参加を呼びかけ仲間づくりの輪を広げます

一、介護予防・フレイル(虚弱)対策で元気高齢者をめざします

一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支援活動に努めます

一、高齢者の尊厳が守られる諸制度・地域共生社会の実現をめざします

令和元年11月27日
第48回全国老人クラブ大会

2020年度県老連 事業計画 基本方針

第1 基本方針

兵庫県老人クラブ連合会(以下「県老連」という。)は、「楽しくなる・夢中になる・笑顔になる」の活動スローガンのもと、市町老人クラブ連合会・ブロック連絡協議会と一体となって、下記の諸事業に鋭意取り組み、高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを一層増進して『生活を豊かで楽しいもの』としていく。

また、併せて、高齢者が有する豊富な知識・経験を生かして地域の諸団体と協働し、地域を豊かにする社会活動に積極的に取り組んでいくなどを通して、私たち高齢者に期待されている世代間の役割分担にも積極的に応えていく。

- 1 高齢者の健康づくり・生きがいづくりに関する事業
- 2 老人クラブの強化育成に関する事業
- 3 高齢者の福祉の増進のための人材育成及び普及啓発に関する事業
- 4 市町老人クラブ連合会及び諸団体等との相互の情報交換、連携強化に関する事業
- 5 高齢者問題に関する調査・研究事業

第2 重点事業

県老連が60年にわたり営々と積み重ねてきた諸活動の意義・成果を検証しつつ、高齢者のニーズを汲み上げながら、今年度は以下の事業を重点的に実施する。

- 1 これまでの会員増強運動の深掘り・検証と今後の積極的な展開
- 2 女性・若手リーダーの育成・強化
- 3 県老連組織のあり方及び運営方法の見直しについて ㊦
- 4 県老連60周年記念行事 ㊦
- 5 全市町女性部長・若手部長合同会議の開催 ㊦
- 6 健康長寿に不可欠な口腔ケアに関する研修の実施と意識啓発 ㊦
- 7 兵庫県、全国老人クラブ連合会、近畿老人クラブ連絡協議会等との協働・連携強化

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています
